

| | | |
|---|---|--|
| 名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report 例会場 名古屋グレストンホテル TEL 052-264-8000 例会日時 木曜日 12:30 クラブ会報編集委員長 安藤 正道 HP http://rc.nagoya-seinan.org/ |  世界へのプレゼントになろう | 承認 1995.3.28 |
| | | 会長 岩田 宏 |
| | | 幹事 若原 正幸 |
| | | 事務局 名古屋市中区栄3-29-1 名古屋グレストンホテル1007号 |
| | | TEL 052-263-1324 |
| | | FAX 052-263-0730 |
| | | Email seinan1@fancy.ocn.ne.jp |
| 2015-16年度 R.I.会長 K.R.ラビンドラン | | |
| 岩田 宏会長年度目標： 他クラブと友好の輪を広げ 名古屋丸の内ロータリークラブを知ってもらおう | | |

第986回 例会 No. 31 平成28年2月25日(木) 晴

社会奉仕「名古屋聾学校 楽器寄贈 贈呈式」

- ロータリーソング 「それこそロータリー」
- 出席報告 会員49名中24名出席
- 出席率 53.33% 出席計算人数45名
- 修正出席率 2月11日 祝日のため例会なし
- スピーカー 古川美術館学芸課 林 奈美恵様
- ゲスト 愛知県立名古屋聾学校 教頭 小林紀彦 様

会長挨拶 副会長 川原弘久

ニコBOX

●本日は卓話に古川美術館より林 奈美恵様にお越しいただきました。林様、ようこそお越し下さいました。会員一同心より歓迎申し上げます。本日はどうぞ宜しくお願い致します。

安藤、古川、松尾、吉田、渡邊、堀江、小原、成田、森田、安江、後藤、西川、宮崎、磯部、河原、伊藤、有沢、田中、今村(敬称略)

亀井さん 愛知県立名古屋聾学校 小林教頭先生、ようこそお越し下さいました。心より歓迎申し上げます。

川原副会長 今日は岩田会長に代わって挨拶をします。

本日合計 46,000円

会員一口メモ

「JAL・ANA のチケットをポイントで購入する苦労話」
石井里恵子



次回例会のご案内
 ◎3月3日(木)第987回例会 クラブフォーラム
 「ロータリー研修卓話」地区研修委員 藤田守彦さん

社会奉仕委員会 贈呈式

社会奉仕委員長 亀井克典
 社会奉仕委員会事業の一環として、愛知県立名古屋聾学校 音楽部に電気楽器及び音響機材を寄贈致します。目録を小林紀彦教頭にお渡し致しました。なお、この事業資金として一部 名古屋市内25RC 社会奉仕委員会より補助を頂きました。



小林紀彦 様

卓話

「ルノワールの知られざる素顔」

古川美術館 学芸課 林 奈美恵

～人生は不快なものがたくさんある。だからこそ、これ以上不快なものをつくる必要もない。～
 ルノワールの言葉
 ピエール=オーギュスト・ルノワール(1841-1919)は、フランスの印象派を代表する画家です。1854年、13歳で磁器工場に入り、磁器の絵付職人の見習いとなるが、産業革命や機械化の影響は伝統的な磁器絵付けの世界にも影響し、1858年に職人としての仕事を失うこととなったル

ルノワールは画家を目指した。1862年にはエコール・デ・ボザール(官立美術学校)に入学。並行して1861年からは画塾に入り、ここでモネやシスレーなどの後の印象派の画家たちと知り合うんですね。画塾で制作中のルノワールに師のグレルが「君は自分の楽しみのために絵を描いているようだね」と言ったところ、ルノワールが「楽しくなかったら絵なんか描きませんよ」と答えたというエピソードは著名である。

画塾で知り合ったモネらと戸外での制作に励む一方でルノワールはルーブル美術館に通い、古典絵画の勉強にもいそしんだと言います。1870年代から80年代にかけては、ルノワールも他の印象派の画家たちのように、明るい色彩で風景画も描いていました。しかし、彼のほんとうの興味は人物画にありました。1880年代中頃からは、人物、とくに裸婦のテーマを中心に描くようになります。

(以上、当日資料より抜粋)



ルノワールの絵を観ながら、その生涯についてお話頂きました。

ロータリーミーティング 報告

ロータリー研修委員長 渡邊徹雄

第1回ロータリーミーティング

日時:平成28年2月4日(木) 18:30~20:30

場所:ジョーズキッチン

リーダー 渡邊徹雄

司会 後藤 徹、森田正樹

出席者 安藤正道、恵利有司、古川 進、磯部 徹、

十文字織栄、河原照忠、田島陽介、山鳥正剛、安江英雄

第2回ロータリーミーティング

日時:平成28年2月25日(木) 18:30~20:30

場所:ジョーズキッチン

リーダー 岩田 宏、川原弘久

司会 渡邊徹雄、後藤 徹、森田正樹

出席者 有沢祥子、藤田守彦、亀井克典、小菅 誠、
眞砂敦夫、成田勝彦、小原 優、高山 進、立石ゆかり、
吉田光一、宮崎敦夫

おもにこれからのカンボジア事業の方向性について各自のご意見を伺いました。

第3回最終回は3月3日に開催致します。

新会員歓迎会報告

親睦活動委員長 武山卓史

今年度、現在までの新会員3名(宮崎憲治さん、鮎川浩一さん、今村昌根さん)を歓迎して、美味しい料理をいただきながら親睦の輪をひろげました。

日時:平成28年2月26日(金)19:00~

場所:ホームメイドキッチン ぼろ

出席者 宮崎憲治、鮎川浩一、今村昌根、

安藤正道、有沢祥子、古川 進、長谷川龍伸、十文字織栄、

川原弘久、眞砂敦夫、松尾雄二郎、永井克昌、成田勝彦、

小原 優、田島陽介、田中如以、立石ゆかり、武山卓史

RI 日本事務局 財団室 NEWS より

【2016-17 年度 ロータリーの目標】

ジャーム RI 会長エレクトとパネルジー財団管理委員長エレクトは、共同で 2016-17 年度のロータリー全体の目標を定めました(2015 年 6 月理事会決定 143 号)。継続性を図るため、これらの目標を立てるにあたっては RI の 2015-16 年度目標を参考にするとともに、ロータリー財団管理委員会が承認した財団の 3 年優先項目と目標(以下太字の項目、2014 年 10 月管理委員会決定 9 号)を盛り込みました。

優先項目 1: クラブのサポートと強化

目標 1 最近の退職者および若い職業人に働きかけて、会員増強を図る

目標 2 会員の積極的参加とクラブの充実化を図り、会員維持率を向上させる

目標 3 会長賞へのクラブの参加を増やす

目標 4 ロータリー財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付を向上させる

優先項目 2: 人道的奉仕の重点化と増加

目標 5 永久にポリオを撲滅する

目標 6 年次基金へのクラブ寄付平均を高める

目標 7 ポリオ撲滅への支援を続けるために、クラブ、地域社会、政府からの寄付を増やす

目標 8 財団の補助金と 6 つの重点分野を通じて、ロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める

目標 9 青少年や若きリーダーの支援、およびロータリーの 6 つの重点分野と関連したプログラムや活動において持続可能性を高める

優先項目 3: 公共イメージと認知度の向上

目標 10 広報を通じてロータリーに対する人びとの認識を高める

目標 11 「世界でよいこと」を続けてきた 100 年の歴史における財団の功績、特にポリオプラスの成果に対するイメージと認識を高める